

2025年 3月31日
日本原子力発電株式会社

消防車の要請について

発生場所

東海第二発電所 原子炉建屋付属棟地下1階（非管理区域）

発生年月日

2025年3月30日（日）

発生時の状況

3月30日（日）16時10分、東海第二発電所 原子炉建屋付属棟地下1階 非常用ディーゼル発電機2D室においてデイトンク※出口ラインフランジ部から約1滴／秒の燃料油の漏えい（1m×1m×1mm）を確認したことから、16時12分に公設消防に通報しました。

16時15分、漏えい箇所の上流側の弁を閉とし、17時40分、漏えいが確認されたフランジ部のボルトの増し締めを行い、漏えいがないことを確認しました。

本事象による発電所の安全性や環境への影響はありません。

※：非常用ディーゼル発電機室内に設置された燃料を供給するためのタンク

【時系列】

3月30日（日）16時10分 運転員の巡視により燃料油の僅かな漏えいを確認

16時12分 公設消防に通報

17時55分 現場確認後、公設消防は退所

以 上

このページでは、機器の軽度な故障等で、法令の定めでは国への報告の必要がなく、トラブルとされていない情報（保全品質情報※）等を掲載しています。

※保全品質情報：国へ報告する必要のない軽微な事象であるが、設備の信頼性を向上させる観点から電力各社はもとより、産官学で情報共有化することが有益な情報です。